

薬事工業生産動態統計調査
実施時期コード
更新手順書

第1.1版 平成29年 11月

厚生労働省 医政局 経済課

日頃は薬事工業生産動態統計調査にご協力頂き誠に有り難う御座います。

これまで事業者システム（V6.0）（V6.1）（V6.2）（V6.3）をご利用頂いております業者の皆様にかかれましては、報告される年月が西暦2017年12月の報告までは問題なく報告可能となっております。

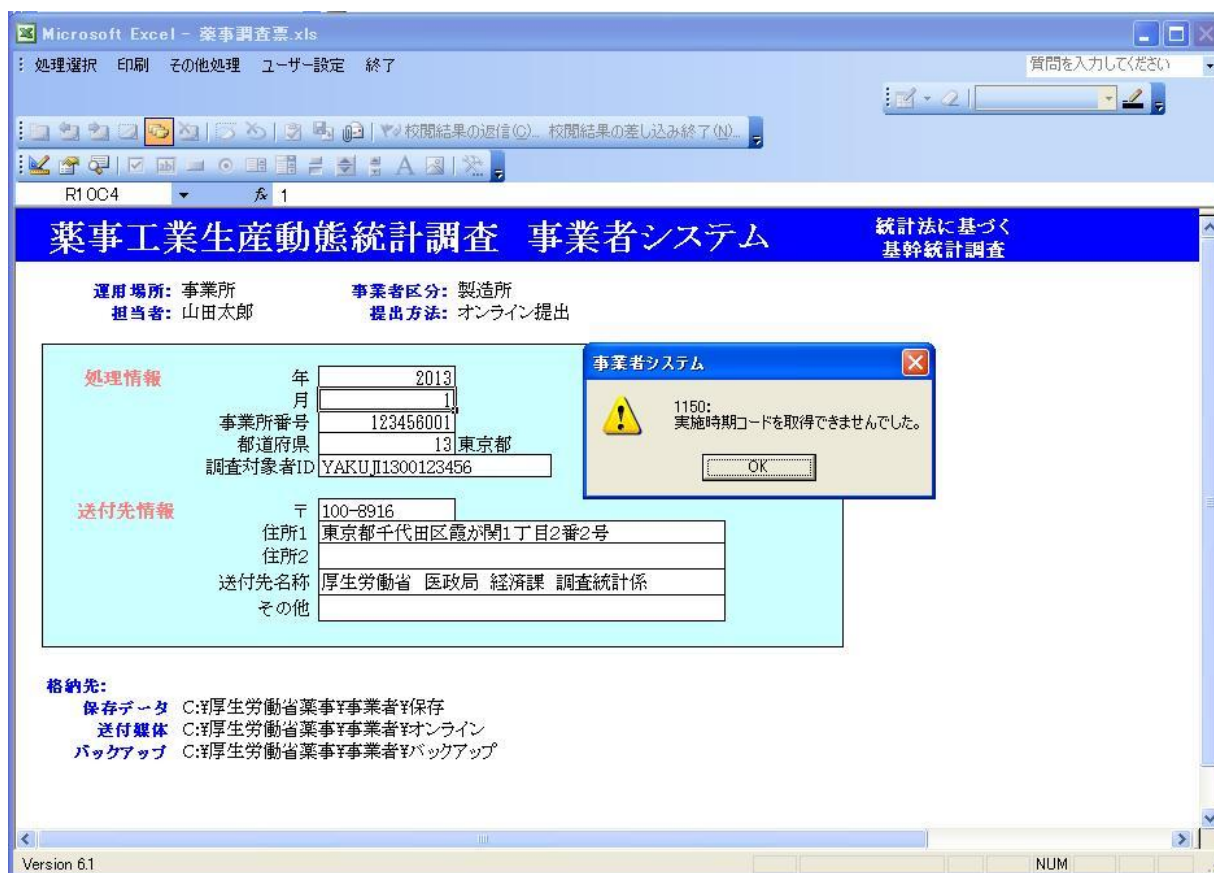
ところが翌年の西暦2018年1月の報告から「事業者システム」において、「実施時期コード」に2018年以降の情報を追加する作業を実施して頂きます。

次頁以降に記載する手順に沿って「**実施時期コード.xls**」の更新をお願いします。

○実施時期コードを更新しない場合

「処理選択」→「当月報告処理」を選択すると、

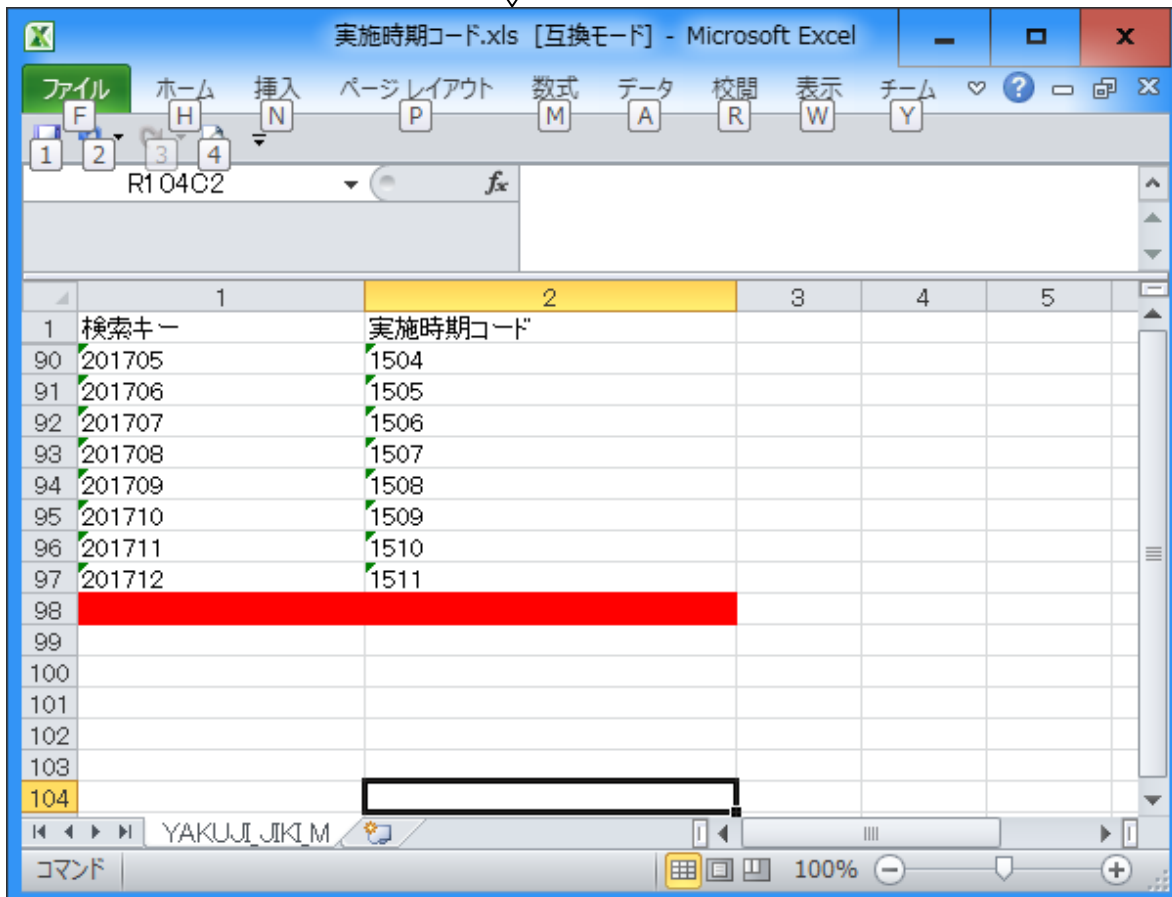
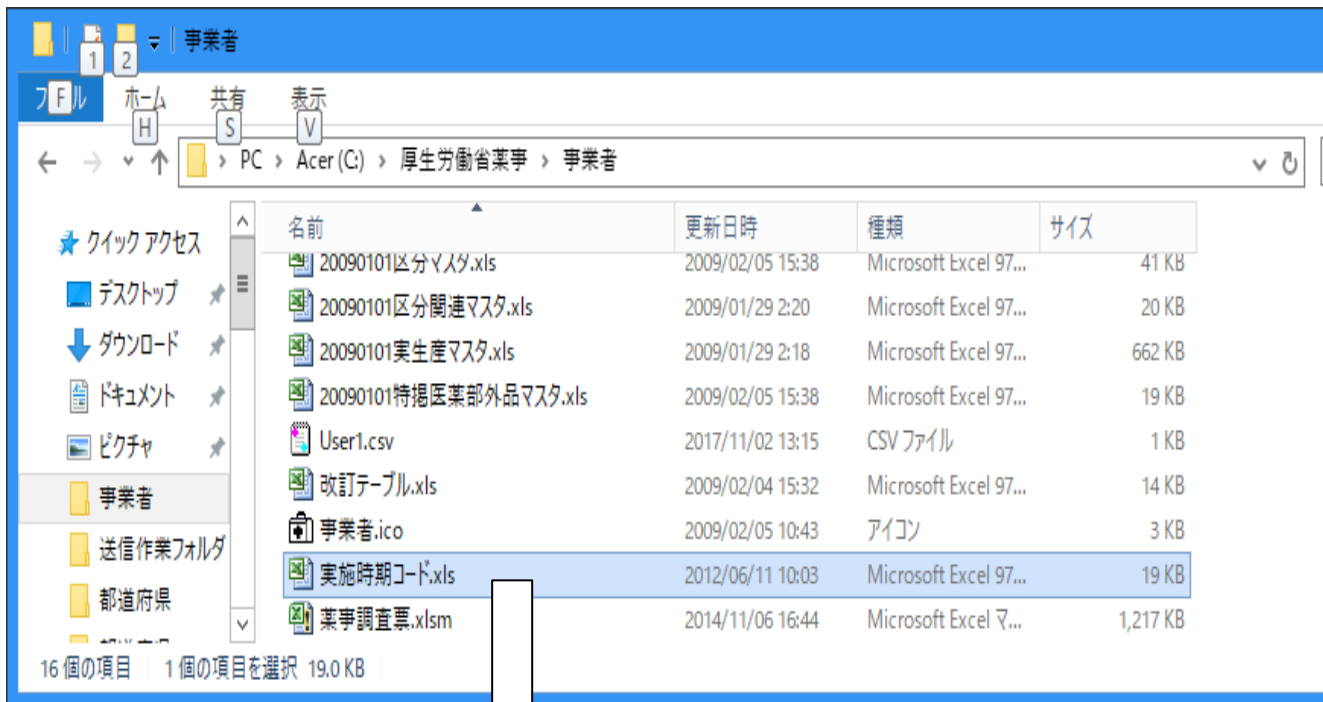
「1150 : **実施時期コードを取得できませんでした。**」のエラーが発生します。



ご注意 : 提出方法が「**FD・MO提出**」を設定している業者様ではエラーは発生しません。

(エラーは「**オンライン提出**」を設定している業者様に限られております。)

- (1) 「C:\厚生労働省薬事\事業者」のフォルダの中にある「実施時期コード.xls」の内容が期限を迎えるためです。(「C:」ドライブに限られておりません。)



1. 対応方法について

対応方法については、次の2つの方法があります。

- ①□ 厚生労働省が提供する「**実施時期コード.xls**」を、「C:¥厚生労働省薬事¥事業者」のフォルダの中に直接上書き保存する。（実施時期コードを差し替える。）

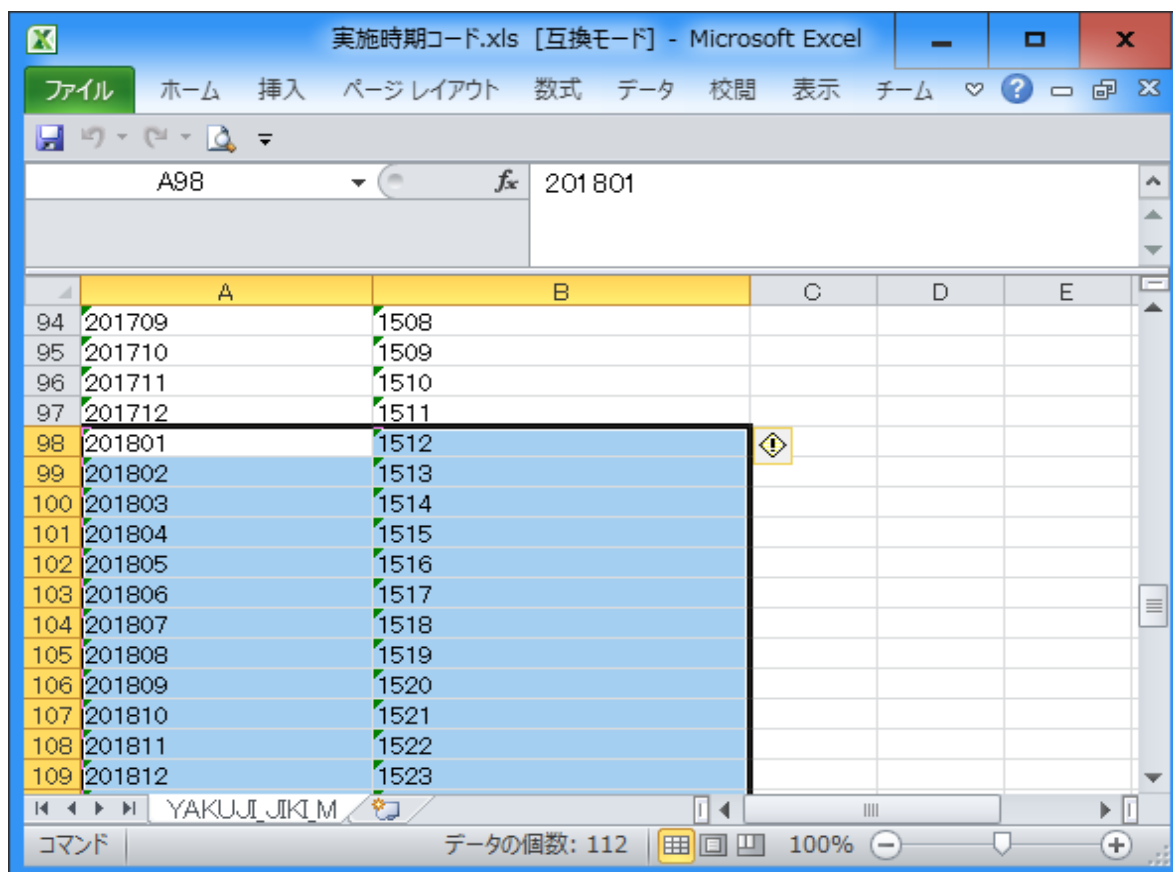
URL : <http://www.mhlw.go.jp/topics/yakuji/jigyoku.html>
薬事工業生産動態統計調査報告対象事業所の方へ
ファイル名 実施時期コード（2018年1月以降）

- ② 厚生労働省が提供する最新の「事業者システム(V6.4)」を導入する。
（「事業者システム(V6.4)」の実施時期コードは既に最新のものに置き換えております。）

ダウンロードして頂きますHP（ホームページ）は次の通りです。

URL : <http://www.mhlw.go.jp/topics/yakuji/jigyoku64.html>

【新しい「実施時期コード」の内容】



	A	B	C	D	E
94	201709	1508			
95	201710	1509			
96	201711	1510			
97	201712	1511			
98	201801	1512			
99	201802	1513			
100	201803	1514			
101	201804	1515			
102	201805	1516			
103	201806	1517			
104	201807	1518			
105	201808	1519			
106	201809	1520			
107	201810	1521			
108	201811	1522			
109	201812	1523			

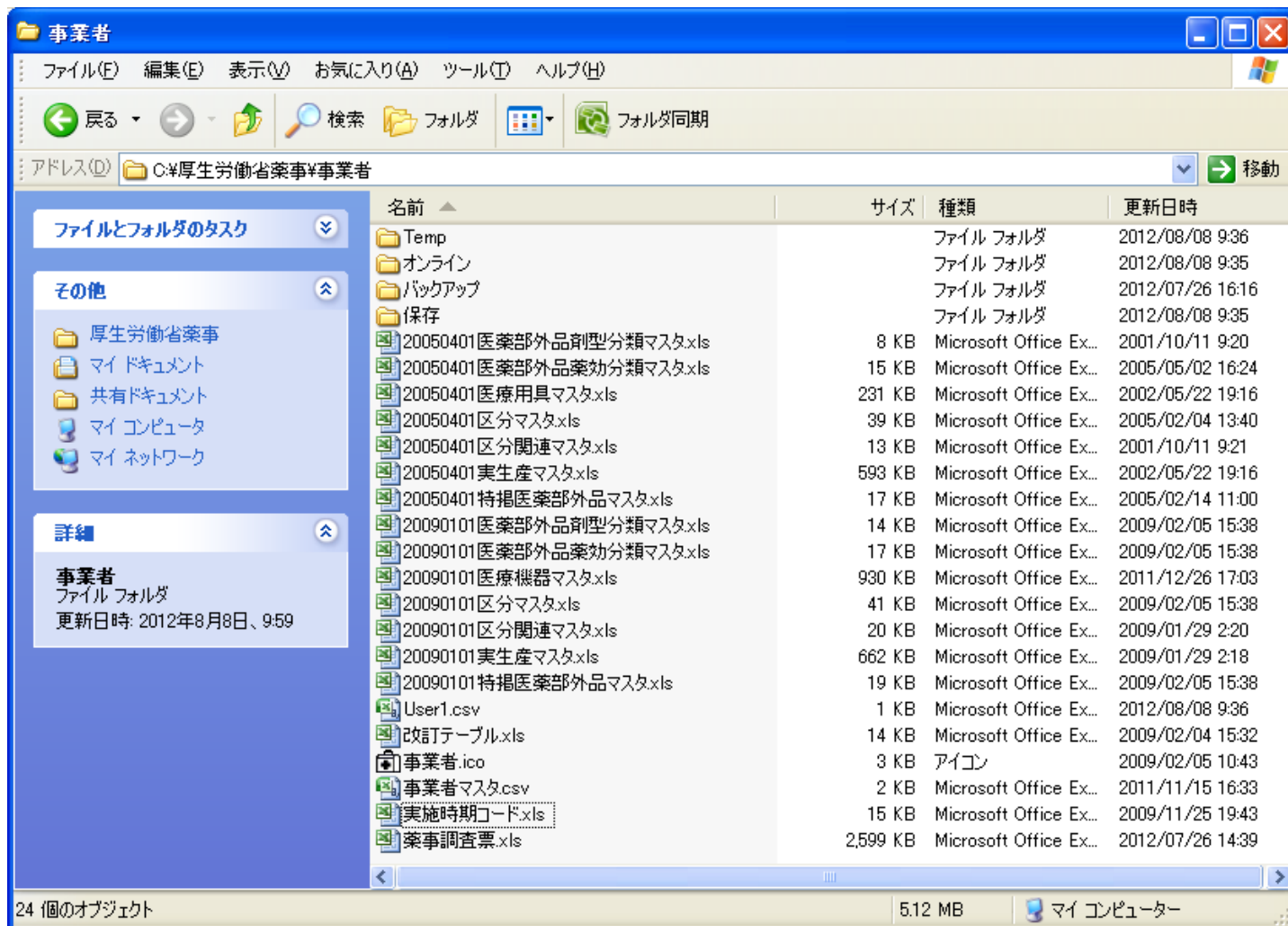
2. 「実施時期コード」の更新手順（2018年1月以降 V6.0, V6.1, V6.2 又は V6.3 をお使い頂く場合）

1. コピー先となる「事業者フォルダ」を開きます。

システムをインストールした際に、「実施時期コード.xls」が配置されたフォルダを開きます。

（注）初期設定では「C:\厚生労働省薬事\事業者」となります。

[図1 対象フォルダ]



2. 厚生労働省HPよりコピー元となる「**実施時期コード.xls**」をダウンロードします。

URL : <http://www.mhlw.go.jp/topics/yakuji/jigyou.html>

薬事工業生産動態統計調査報告対象事業所の方へ

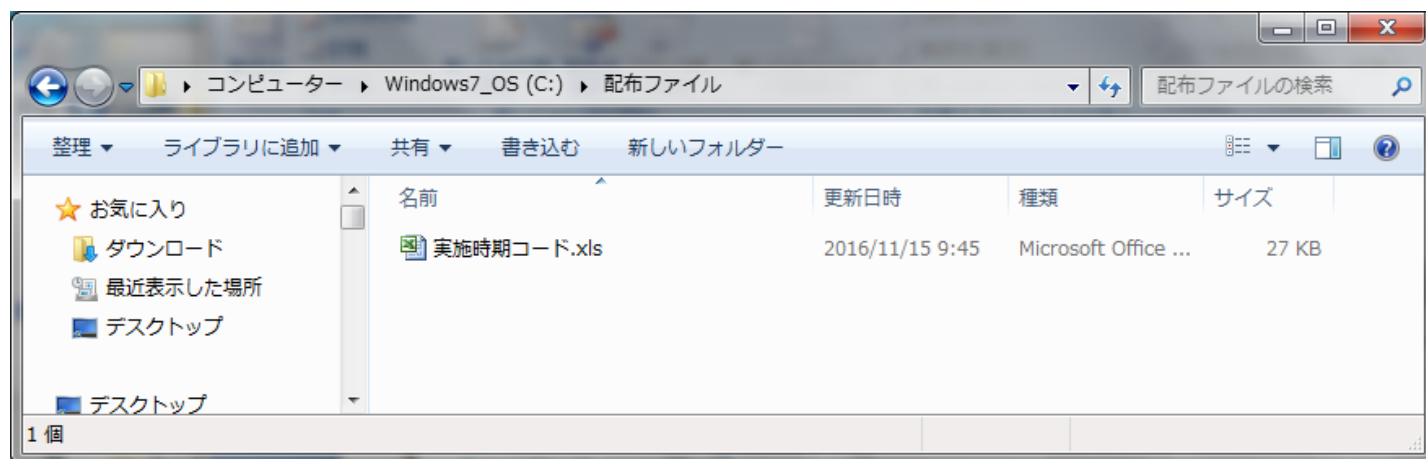
ファイル名 実施時期コード（2018年1月以降）

または、コピー元となる配布された「**実施時期コード.xls**」があるフォルダを開きます。

「**実施時期コード.xls**」を表示します。

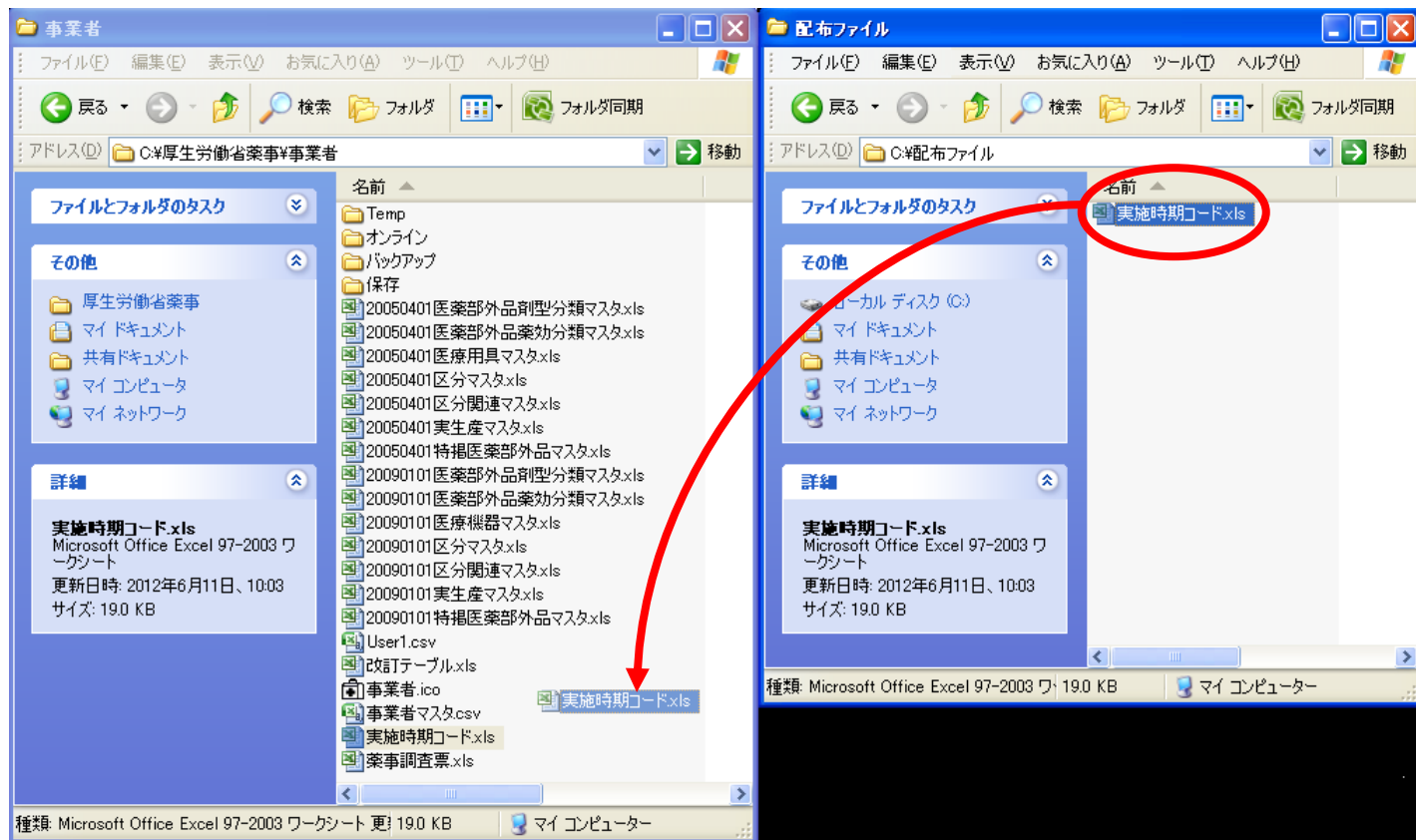
(注) 以下では「**C:¥配布ファイル**」に格納している前提で記載しております。

[図2 配布された「実施時期コード.xls」のパス]

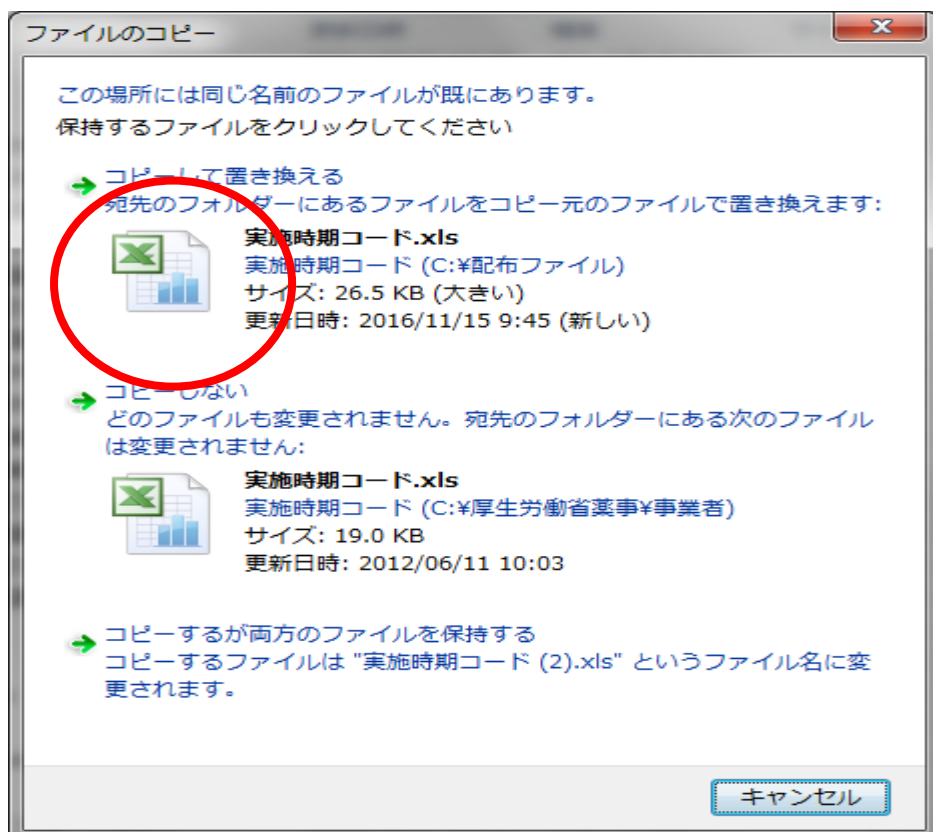


3. HPよりダウンロードまたは配布された「実施時期コード.xls」をコピーして、事業者フォルダに貼り付けを行います。

[図3 更新方法]



4. 以下のダイアログが表示されるので「コピーして置き換える」をクリックします。



5. 貼り付けを行った事業者フォルダの「実施時期コード.xls」を開き、2018年以降の情報が表示されることを確認します。

[図4 更新後のファイル]

The screenshot shows a Microsoft Excel window titled "実施時期コード.xls [互換モード] - Microsoft Excel". The ribbon includes "ファイル", "ホーム", "挿入", "ページレイアウト", "数式", "データ", "校閲", "表示", "チーム", and a help icon. The formula bar shows "A98" and "201801". The spreadsheet has columns A, B, C, D, and E. Rows 94 to 109 are visible, with columns A and B containing data. The data for 2018 (rows 98-109) is highlighted in blue. A warning icon is visible in cell B98.

	A	B	C	D	E
94	201709	1508			
95	201710	1509			
96	201711	1510			
97	201712	1511			
98	201801	1512			
99	201802	1513			
100	201803	1514			
101	201804	1515			
102	201805	1516			
103	201806	1517			
104	201807	1518			
105	201808	1519			
106	201809	1520			
107	201810	1521			
108	201811	1522			
109	201812	1523			

At the bottom of the window, the status bar shows "コマンド" on the left, "データの個数: 112" in the center, and "100%" on the right.

以上で作業は終了となります。お疲れ様でした。